

令和元年度 福祉サービス総合研修 開催要綱

- 1 目的** 福祉の職場に就業して経験年数が比較的浅い職員においては、日々の仕事に不安や疑問を持ち始めている事が多い。このため、そうした職員を対象に、自分の仕事の意味づけを理解し、モチベーションアップにつなげ、意欲を引き出すことによって離職防止および定着率向上を目指す必要がある。
- この研修では、①自分の仕事がどういう意味・価値があるのかを改めて理解する、②価値提供の質を高めていくための「ものの見方・考え方」をつかむ、ということを主眼にして、「自分の仕事の本質的な意味づけ」を再発見するプロセスを学び、職場における多職種・他分野など関係者とのグループワークおよび業務課題の解決方法に加えて、仕事への前向きな見方・考え方を養い、期待に応える職業人となるためにチャレンジすることを目的とする。
- 2 主 催** 社会福祉法人石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター
- 3 期 日** 1回3日間コース
1日目：9月11日（水）、2日目：9月17日（火）、3日目：9月25日（水）
※ 上記の3日間を通じたプログラムで完結する研修です。
- 4 会 場** 1日目、3日目 福祉総合研修センター第1研修室（県立図書館4階）
金沢市本多町3-2-15
2日目 石川県社会福祉会館4階 中ホール
金沢市本多町3-1-10
※ 各会場には、研修受講者用の駐車場がありません。周辺の駐車場、又は、公共交通機関をご利用ください。
- 5 参加費** 無料
- 6 対 象** 社会福祉施設における初任者から中堅職員まで（経験年数が概ね3～5年程度）で、
上記3日間とも出席可能な者 30名
※ 分野・職種・年齢に制限はありません。事務系職員も対象になります。
※ 別途開催している「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」（初任者・中堅職員コースなど）を受講済の方が本研修受講の適任と考えています。
- 7 研修プログラム** 別紙のとおり
- 8 講 師** 日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏
《講師プロフィール概略》
上智大学外国語学部卒業後、知的障害者施設に就職。
この間、3年間英國国立スワンジー大学院博士課程に留学。
その後、長崎純心大学、龍谷大学等を経て現職。
福祉関係分野での著書、研究論文等の発表多数。このほか、詳細は研修資料に掲載予定。

9 申込み

石川県社会福祉協議会ホームページより、8月20日（火）までにお申込みください。

【ホームページからの申込手順】

- ① 石川県社会福祉協議会ホームページ（URL：<http://www.isk-shakyo.or.jp/>）の上部メニュー「**福祉の研修**」をクリックします。
- ② 「研修新着情報」から受講希望の研修名をクリックすると、「検索結果」が画面の下方に表示されます。
- ③ 受講希望の研修であることを確認の上、右欄の「**申込**」をクリックすると、「研修申し込み」が表示されます。
- ④ 必要事項（※印は必須項目）を入力後、「**申込確認画面へ**」をクリックし、入力内容を確認の上、「**申し込む**」をクリックして、申し込み完了です。
- ⑤ 申し込み後、すぐに「受付確認書」がメールで送信されます。
メールが届かない場合は、メールアドレスが正しく入力されていない可能性がありますので、福祉総合研修センターまでご連絡ください。
なお、「受付確認書」は受講を承認するものではありません。後日、「受講選考結果」がメールで送信されます。

10 承認

定員の範囲で受講者を承認し、結果は上記締切日後3日以内に、研修申込時に入力されたメールアドレスに通知します。送信予定日を過ぎても通知が届かない場合は、福祉総合研修センターまでご連絡ください。

11 昼食

各自でご用意ください。

12 個人情報の取り扱い

本研修において知りえた個人情報は、本研修の運営に係る目的のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

13 問合先

石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター 担当：廣岡

〒920-0964 金沢市本多町3-2-15 福祉総合研修センター（県立図書館4階）

TEL076(221)1833 FAX076(221)1834

◆昨年度の受講者アンケートに、次の感想が寄せられています。今年度も同講師による研修です。

是非 受講をご検討ください！

- ・「良き職業人」になるために何が求められ、何を学ぶ必要があるか分かった。講義中、「自分の働き方はどうだろう」と考える所もあり、「自分を振り返る」いい機会となった。
- ・自己覚知してきた、できたつもりであったが、更に自己覚知の再確認ができました。
- ・福祉の仕事力の項目を自分に当てはめ、自分自身の不足している力と、自信を持っている部分を知ることができた。これから自分が高めなければいけないことの方法を考え知ることができた。
- ・グループワークで、チームワークや人間関係の阻害要因について話し合い、色々な要因が見えてきましたが、講師がどのグループの解決策にも例を挙げ丁寧に説明してください、答えが一つでないこの分野でたくさんのヒントを教えてもらいました。

令和元年度 福祉サービス総合研修プログラム

日 時		研 修 科 目
1 日 目 （ 9 月 11 日 ・ 水 ）	9:20～ 9:50 9:50～ 10:00 10:00～	受付 開講/オリエンテーション 研修 【1日目のテーマ】 よき職業人となるためのチャレンジ 《講義》 ~福祉の職場でプロになる:果たすべき使命と役割~ (昼食) 《演習:個人ワーク》 ~福祉の職場で働く動機と目的を考える~ •なぜ福祉の職場で働くことを決意したのか(過去の動機、目的) •今、どんなことを達成したいと思っているのか(現在の動機、目的) •直近の目的達成に向けて何をするか(計画立案) 《演習:グループワーク》 •相互発表&意見交換
	～16:00	(1日目終了)
2 日 目 （ 9 月 17 日 ・ 火 ）	9:20～ 9:55 9:55～ 10:00 10:00～	受付 オリエンテーション 【2日目のテーマ】 期待に応える職業人となるためのチャレンジ 《講義》 ~期待に応える職業人となるために取り組むべきこと~ 《演習:個人ワーク》 •<自己期待>と<他者期待>の確認 •<自己期待>に応えるためにどのような行動を起こすか •<他者期待>に応えるためにどのような行動を起こすか (昼食) 《演習:グループワーク》 •相互発表&意見交換
	～16:00	(2日目終了)
3 日 目 （ 9 月 25 日 ・ 水 ）	9:20～ 9:55 9:55～ 10:00 10:00～	受付 オリエンテーション 【3日目のテーマ】 成長し続ける職業人となるためのチャレンジ 《講義》 ~「福祉の仕事力」習得に向けた基本視点~ 《演習:個人ワーク》 •「福祉の仕事力」チェック •取り組むべき課題の把握 •課題達成に向けたチャレンジ計画立案 (昼食) 《演習:グループワーク》 •相互発表&意見交換 《講師総括》
	～16:00 (16:15頃解散)	(3日目・研修全体終了) ※ 片付け、アンケート提出ほか

※ 本研修は3日間を通しての受講で完結するプログラム内容となっています。

※ 上記日程(時間配分等)は、講師の指示により一部変更することがあります。